

科研・基盤研究(B)
「高レベル放射性廃棄物(HLW)処理・処分施設の社会的受容性に関する研究」

第 5 回バックエンド問題研究会 次第

日時：2016 年 12 月 20 日（火）18：00-20：00

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 19 号館 713 会議室

出席者（敬称略）：

研究会メンバー

松岡 俊二（研究代表） 早稲田大学国際学術院（アジア太平洋研究科）・教授

勝田 正文 早稲田大学理工学術院（環境・エネルギー研究科）・教授

黒川 哲志 早稲田大学社会科学総合学術院（社会科学研究科）・教授

松本 礼史 日本大学生物資源科学部・教授

研究協力者

井上 弦 神奈川県農業技術センター・技師

事務局

李 洸昊 早稲田大学アジア太平洋研究科 博士後期課程

中川 唯 東京工業大学大学院（社会理工学研究科）博士後期課程

吉田 朗 早稲田大学社会科学研究科 博士後期課程

朝木 大輔 早稲田大学先進理工学研究科 修士課程

片寄 凌太 早稲田大学創造理工学研究科 修士課程

オブザーバー

岩田 優子 早稲田大学アジア太平洋研究科 博士後期課程

渡邊 敏康 早稲田大学理工学術院（創造理工学研究科）博士後期課程

富士 健太 早稲田大学理工学術院（先進理工学研究科）修士課程

竹川 章博 上智大学地球環境学研究科・研究補助員

報告 1

バックエンド問題の制度分析

吉田 朗 早稲田大学社会科学部研究科博士後期課程

片寄 凌太 早稲田大学創造理工学研究科修士課程

報告 2

第4次国内調査報告：三菱燃料株式会社東海工場

中川 唯 東京工業大学大学院社会理工学研究科博士後期課程

第6回原子力安全規制・福島復興シンポジウムについて

松岡 俊二（代表）

第5次国内調査：岐阜県土岐・瑞浪調査について

吉田 朗 早稲田大学社会科学研究科博士後期課程

休憩 (19:20-19:30)

社会的受容性分析フレームの開発について

松本 礼史 日本大学生物資源科学部教授

今後の予定・事務連絡 (19:55-20:00) 松岡 俊二 (代表)

科研・挑戰的萌芽研究

「原子力災害被災地におけるコミュニティ・レジリエンスの創造」(2015-2017 年度)

*研究会終了後は忘年会を開催します。

今後の予定

2017 年

1/18 (水) 16:00-18:00 RA 打合せ

1/23（月）18:00：第4回社会的受容性分析フレーム開発TF

1/24 (火) 18:00-20:00 第6回研究会

1/31 (火) ～2/01 (水) 第5次国内調査 岐阜県土岐・瑞浪調査

土岐市役所、瑞浪市役所、東濃地科学センター（瑞浪市）

2/08 (水) 16:00-18:00 RA 打合せ (*飯田市出張のため変更の予定)

2/20 (月) 18:00-20:00 第7回研究会

3/07 (火) 第6回原子力安全規制・福島復興シンポジウム (早稲田大学)